



事前防災、事前防犯の充実／(仮称)小平市土地利用基本条例



運動場の改修と人工芝化の問題点／集会施設の利用者負担



公文書の管理について／緑を守って魅力アップするために



多胎育児施策／公共施設の負担見直し

一般質問

市民の命と地域機能を守る事前防災、事前防犯の充実を

質問 ①マンホールトイレを実際に市民に一定期間開放する機会を設けるべきでは。 ②都補助金の活用で防犯カメラをさらに増設すべきでは。 市長 ①総合防災訓練等で構造の説明及び組み立て訓練を実施している。今後、より多くの市民が触れる機会が得られるよう引き続き訓練を継続していく。 ②平時からの住民等による定期的かつ継続的な防犯活動が行われていることなど設置への諸条件が調った場合に都補助金を活用して支援を行っていく。

質問 ①主な土地利用関係条例等の種別は。 ②開発事業者と住民の対立を防止できない現行条例等の限界と課題をどう捉えているか。 市長 ①開発事業における手続及び基準等に関する条例、市民等提案型まちづくり条例、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例等がある。 ②住民要望があっても法令を超えた行政指導等は難しい。都市計画法等を踏まえた中で事業主と住民が相互の立場を理解することが重要と考えている。

質問 ①けやき運動場に高さ10以上の防球ネットを張りめぐらすことは広域避難場所としての機能を低下させないか。 ②小川西グラウンドの人工芝化と維持管理にかかる費用は。 ③マイクロプラスチックの原因と指摘される人工芝への批判が高まる可能性の認識は。 市長 ①機能に支障はないものと認識している。 ②人工芝化に約1億8千万円、耐用年数10年として10年間で約2百万円と試算している。 ③影響が把握できておらず今後検討していく。

質問 ①公文書の範囲は。 ②公文書管理と情報公開の関係についての考え方は。 ③(仮称)公文書管理条例制定に向けた検討の進捗状況は。 ④文書管理の有識者による助言や研修をどう行うか。 ⑤文書廃棄の判断への考えは。 市長 ①公文書管理検討委員会が文書管理見直しを検討しており公文書の範囲も今後調整する。 ②公文書管理は情報公開制度の基礎となるもので適正化は情報公開推進の上で重要である。 ③検討委員会が文書作成から

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために

質問 ①公文書の範囲は。 ②職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ④職員に外部講師による歴史公文書の研修会を行った。有識者の助言は必要に応じ検討する。 ⑤歴史公文書の考え方の導入や、保存期限の見直しを検討している。廃棄を適切に行うために必要な体制の整備も検討する。 小平市の緑を守ってさらに魅力アップするために



産後子育て支援の充実を／教員の働き方改革と免許更新

子育て支援にファミリーサポートセンターを利用しやすく

質問 ①提供サービスに家事支援を加えることはできないか。 ②利用者をふやすためにどんな取り組みをしているか。 市長 ①国の実施要綱に基づき、保育施設等への送迎を含む子どもの預かりに限定されており、家事支援の提供はできない。 ②市報等への掲載や、ファミリーサポートを年2回、保育園、幼稚園、公民館等の公共施設で配布している。また、利用会員登録説明会や年1回ファミリーサポート会を開催するなど、利用しやすい環境づくりに努めている。

質問 ①産休に入る職員の代替教員手配はどのような仕組みか。 ②教員免許更新の際の講習費補助を検討すべきだが見解は。 教育長 ①学校の管理職が都の臨時的任用教職員採用候補者名簿の登載者から候補者を決定し任用手続を行う。見つかからない場合は学校等が探した者について、特別認定の制度により都の選考手続を経て任用手続を行う。 ②市の補助は考えていないが、国等の動向を注視し、更新費用を含め更新時の教員の負担軽減について機会を捉え要望していく。

質問 ①産休に入る職員の代替教員手配はどのような仕組みか。 ②教員免許更新の際の講習費補助を検討すべきだが見解は。 教育長 ①学校の管理職が都の臨時的任用教職員採用候補者名簿の登載者から候補者を決定し任用手続を行う。見つかからない場合は学校等が探した者について、特別認定の制度により都の選考手続を経て任用手続を行う。 ②市の補助は考えていないが、国等の動向を注視し、更新費用を含め更新時の教員の負担軽減について機会を捉え要望していく。

質問 ①産休に入る職員の代替教員手配はどのような仕組みか。 ②教員免許更新の際の講習費補助を検討すべきだが見解は。 教育長 ①学校の管理職が都の臨時的任用教職員採用候補者名簿の登載者から候補者を決定し任用手続を行う。見つかからない場合は学校等が探した者について、特別認定の制度により都の選考手続を経て任用手続を行う。 ②市の補助は考えていないが、国等の動向を注視し、更新費用を含め更新時の教員の負担軽減について機会を捉え要望していく。

質問 ①産休に入る職員の代替教員手配はどのような仕組みか。 ②教員免許更新の際の講習費補助を検討すべきだが見解は。 教育長 ①学校の管理職が都の臨時的任用教職員採用候補者名簿の登載者から候補者を決定し任用手続を行う。見つかからない場合は学校等が探した者について、特別認定の制度により都の選考手続を経て任用手続を行う。 ②市の補助は考えていないが、国等の動向を注視し、更新費用を含め更新時の教員の負担軽減について機会を捉え要望していく。



防球ネットが設置されているけやき運動場(国分寺市管理)



防災対策、避難計画など／国保の均等割、法定外繰入金を問う

市の防災対策、避難計画について

質問 ①市の防災対策の想定規模は。 ②災害時等の職員数について、定数や増員についての認識は。 ③公共施設を避難所とする市の考え方と公共施設の縮減計画との関係性についての認識は。 市長 ①平成25年に修正された小平市地域防災計画に基づく。 ②定数は通常業務に応じた適正な配置を行っている。災害時や復興のためにあらかじめ職員を配置することは困難である。 ③公共施設の整備等は防災の観点も重要である。移転に伴う

質問 ①多子世帯均等割減免を実施している自治体への認識は。 ②一般会計繰出金は堅持すべきと考えるが認識は。 市長 ①均等割額の軽減制度創設等を国に要望した。自治体個々の対応ではなく、統一的な観点で検討すべきものと考えている。 ②国から法定外繰入金を減らすよう求められている。繰入金のうち赤字部分解消は時間をかけて段階的対応を検討している。

質問 ①多子世帯均等割減免を実施している自治体への認識は。 ②一般会計繰出金は堅持すべきと考えるが認識は。 市長 ①均等割額の軽減制度創設等を国に要望した。自治体個々の対応ではなく、統一的な観点で検討すべきものと考えている。 ②国から法定外繰入金を減らすよう求められている。繰入金のうち赤字部分解消は時間をかけて段階的対応を検討している。

質問 ①多子世帯均等割減免を実施している自治体への認識は。 ②一般会計繰出金は堅持すべきと考えるが認識は。 市長 ①均等割額の軽減制度創設等を国に要望した。自治体個々の対応ではなく、統一的な観点で検討すべきものと考えている。 ②国から法定外繰入金を減らすよう求められている。繰入金のうち赤字部分解消は時間をかけて段階的対応を検討している。

質問 ①多子世帯均等割減免を実施している自治体への認識は。 ②一般会計繰出金は堅持すべきと考えるが認識は。 市長 ①均等割額の軽減制度創設等を国に要望した。自治体個々の対応ではなく、統一的な観点で検討すべきものと考えている。 ②国から法定外繰入金を減らすよう求められている。繰入金のうち赤字部分解消は時間をかけて段階的対応を検討している。



防災備蓄について／小平市内の緑について

防災備蓄について

質問 ①防災備蓄している物品で、3年前と数量の増減があった主な物品名と数量の変化は。 ②人口が増加する東部地区の防災備蓄についての対応は。 市長 ①平成30年度末時点で、アルファ化米が5万8千4百50食から13万9千3百50食へ、使い捨てトイレが6万7千回分から17万8千4百回分へ、ワンタッチパーティションが60個から2千6百28個へ増加している。 ②6か所の備蓄倉庫で集中管理を行っており開設された避難所の状況を把握の上、必要物資

質問 ①保存樹木の登録が取り消された理由で多い事例は。 ②保存樹木周囲の住人に緑の必要性を伝えることが重要だが、どのように周知を行っているか。 市長 ①宅地開発などを行う場合や、倒木の危険性が高い場合、近隣からの苦情がある場合に伐採する事例が多くなっている。 ②ホームページ等で緑の重要性について啓発しており、保存樹木の一部は市の名木百選としてパンフレットに掲載している。今後も、広く周知に努めていく。

質問 ①保存樹木の登録が取り消された理由で多い事例は。 ②保存樹木周囲の住人に緑の必要性を伝えることが重要だが、どのように周知を行っているか。 市長 ①宅地開発などを行う場合や、倒木の危険性が高い場合、近隣からの苦情がある場合に伐採する事例が多くなっている。 ②ホームページ等で緑の重要性について啓発しており、保存樹木の一部は市の名木百選としてパンフレットに掲載している。今後も、広く周知に努めていく。

質問 ①保存樹木の登録が取り消された理由で多い事例は。 ②保存樹木周囲の住人に緑の必要性を伝えることが重要だが、どのように周知を行っているか。 市長 ①宅地開発などを行う場合や、倒木の危険性が高い場合、近隣からの苦情がある場合に伐採する事例が多くなっている。 ②ホームページ等で緑の重要性について啓発しており、保存樹木の一部は市の名木百選としてパンフレットに掲載している。今後も、広く周知に努めていく。

質問 ①保存樹木の登録が取り消された理由で多い事例は。 ②保存樹木周囲の住人に緑の必要性を伝えることが重要だが、どのように周知を行っているか。 市長 ①宅地開発などを行う場合や、倒木の危険性が高い場合、近隣からの苦情がある場合に伐採する事例が多くなっている。 ②ホームページ等で緑の重要性について啓発しており、保存樹木の一部は市の名木百選としてパンフレットに掲載している。今後も、広く周知に努めていく。